



天然原料の調達に 関する基準

目的

よりクリーンで健康的な世界を絶え間なく追求し、保護し、癒し、育てるという当社の目的は、Reckitt がビジネス パートナー¹ と協力して、集合的なバリュー チェーン全体で、社会的・環境的にプラスの影響を与えることを意味します。これには、当社が多くの製品に使用している植物、動物、鉱物など、天然原料（NRM）の上流サプライチェーンと原産地が含まれます。この基準は、責任を持って天然原料を調達するという Reckitt のコミットメントである、「持続可能な成長のための調達に関する Reckitt の方針」の原則 III を実施する方法を指定します。



法律および業界関連の参考資料

これらの要件は、以下を考慮して起草されています：

1. 国際人権規約
2. 国連ビジネスと人権に関する指導原則
3. 労働における基本原則および権利に関する ILO 宣言 - 4 つのトピックをカバーする 8 つの主要な条約：
 - 結社の自由
 - 強制労働からの自由
 - 児童労働
 - 雇用における差別の禁止
4. 残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約
5. 国際貿易の対象となる特定の有害な化学物質及び駆除剤についての事前のかつ情報に基づく同意の手続に関するロッテルダム条約
6. WHO が推奨するハザードによる農薬の分類 (WHO 1a および WHO 1b 列に示されています)
7. HCV リソース ネットワーク: 手付かずの森林、希少種や固有種などの自然的・社会的価値を保護するための高保護価値アプローチ (HCVA)、生息地、重要な生態系サービス、文化遺産
8. 森林を 6 つのクラスに分類する高炭素貯蔵財団の高炭素貯蔵アプローチ (HCSA) : 高密度森林、中密度森林、低密度森林、若年再生林、低木林、開墾/開けた土地。

¹ 「ビジネス パートナー」とは、Reckitt への商品またはサービスのサプライヤー、または Reckitt サプライ チェーンで活動する任意の販売業者です。これには、Reckitt に代わって製造している世界中のすべてのサプライヤー、原材料および包装材料のサプライヤー、サービスプロバイダー、ベンダー、トレーダー、代理店、請負業者、ジョイントベンチャー パートナー、販売代理店の従業員、代理店、その他の代表者などが含まれます。

この基準が適用される次の NRM サプライチェーンを持つビジネスパートナー：

- ・ 農業（小規模農家と大規模プランテーションを含む）
- ・ 鉱業
- ・ 海産（野生および養殖）
- ・ 野生の土地と非公式の農業（生態系の保護 - 3.5 を参照）

この基準に関連するサプライチェーン関係者：



Reckitt は、ビジネスパートナーと協力して、NRM を使用するすべてのビジネスパートナーとの契約に不可欠な基準を実現することをコミットします。当社は、ビジネスパートナーとともに、当社サプライチェーン、ビジネスパートナーのより広い業務、関連する生産者や加工業者の業務において、この基準が遵守されることを保証する責任を負っています。

持続可能な開発目標（SDG）の参考資料

RECKITT は、2030 年までの国連の持続可能な開発目標 (SDG) の実現を全面的に支援します

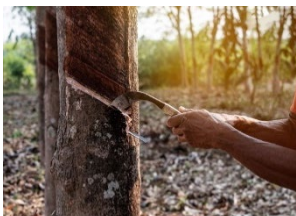


当社のビジネスとブランドは、多くの SDG にプラスの影響を与えています。しかし、この基準を通じて、7つの目標に最大の影響を与えることができると考えています。

Reckitt は、また、ビジネスパートナーが存在する地域に関連し、ビジネスを通じて最大の影響を与えることができる SDG に貢献するための措置を講じることをビジネスパートナーに奨励しています。

NRM 調達に関する 指針

この基準は、6 つの指針に基づいています



01 原料の産地を把握する

ビジネスパートナーは、NRM サプライチェーンにおける生産者と加工業者の地理的位置と所有権を把握し、この基準に対するコンプライアンスを監視できること。この情報は、Reckitt がアクセスできる必要があり、できれば一般に公開されている必要があります。



02 労働者とコミュニティの保護

労働者の搾取、差別、危害への暴露は、当社のサプライチェーンで発生してはならないこと。ビジネスパートナーは、レキットの労働・人権基準に沿って、特に本基準で強調されている弱者グループに関して、サプライチェーンでこれを防止するための行動を取らなければなりません。



03 生態系の保護

自然保護区域 ビジネスパートナーが使用する NRM の生産・加工、または生産・加工地域の拡大により、重要な自然保護区域や種に危害を及ぼしてはならないこと。ビジネスパートナーは、これらの地域に対する危害のリスクを監視し、対処する必要があります。



04 環境負荷の低減

ビジネスパートナーは、NRM のサプライチェーンにおける温室効果ガス（GHG）排出量、水使用量、エネルギー消費量、廃棄物の削減を監視し、促進すること。（Reckitt の環境保護基準を参照）。



05 動物愛護

NRMの中には、人間の管理下で生産された動物由来の製品（例えば、当社の乳児用栄養製品に使用される牛乳を生産する牛）に由来するものがあります。当社は、は、ビジネスパートナーが、私たちのサプライチェーンにおける動物由来の NRM について、動物福祉の「5 つの自由」が遵守されていることを確認することを期待します。



06 パートナーシップ

ビジネスパートナーは、同業者、顧客、NGO、政府機関など、さまざまなステークホルダーと協力し、サプライチェーンにおけるコンプライアンスの徹底を図ること。技術専門家など、様々な関係者と協力し、サプライチェーンにおける本基準の遵守の深化に努め本基準へのサプライチェーンの適合性を向上させること。

優先的 NRM

この基準の発行にあたり、Reckitt は、当社の事業におよぼす重大なリスク、当社のサプライチェーン上流に内在する人権・環境リスク、ならびに当社の製品やブランドに対する相対的重要性の認識に基づいて、5 つの優先的 NRM を特定しました。



ラテックス

Durex 社のコンドームに使用されており、南・東南アジアから調達しているもの。



木材

主に紙とボードベースの製品パッケージに使用され、当社のすべての市場向けにグローバルに調達しているもの。



乳製品

Reckitt の乳児・幼児用栄養製品に使用される乳製品で、北米、ヨーロッパ、オーストラリア、ニュージーランドから供給されているもの。



天然香料

さまざまな産地の多様な原料が含まれる。カリブ海産のベチバー、アジア産の松根油、ヨーロッパおよび南米産の花や果実のオイルなど、さまざまな原産地からの原料を含む。



パーム油

Reckitt の健康・衛生・栄養製品の一部に使用されている誘導体で、主にマレーシアから調達しているもの。

ビジネスパートナーへの 要求事項

「持続可能な成長のための調達に関する Reckitt の方針」の原則 III を参考に、Reckitt は、以下を条件として、責任を持って天然原料を調達することをコミットしています：

1. 適用されるすべての法律、規制の遵守、および必要な法的許可の維持。これらが Reckitt によって不十分であると見なされる可能性がある場合、国際的に認められた環境、人権、労働者の権利基準（Reckitt の基準全体で定義されている）を追加で適用する必要があります。
2. この基準の最小要件の尊厳をすること。ビジネス パートナーは、積極的な行動を取り、環境と人権の継続的な改善を示すこと。
3. ビジネスパートナーが直接、ティア 2 およびティア 3 サプライヤーを監視して、コンプライアンス違反の潜在的なリスクを評価し、変更を軽減し、必要に応じて修正するための行動を可能にするシステムの効果的な提供と導入。
4. サプライヤーは、労働、人権、生態系、広範な環境違反の潜在的なリスクを特定、防止、是正、測定できるシステムを整備する必要があります。

サプライチェーンの現実には、ここに記載されている基準を反映していない場合があります。場合によっては、これらの基準に到達するにはかなりの努力が必要であり、場合によっては複数の利害関係者が関与し、体系的な変更が必要になります。当社では、サプライヤーやサードパーティのパートナーと協力して、合意された現実的かつ野心的なタイムスケール内でギャップを完全に理解し、埋めることにコミットしています。これらの活動を支援し、サプライヤーを支援するために、独自のパートナーシップ組織を選択することがあります。



ただし、当社のサプライヤーおよびそのサプライチェーンによるこの基準の達成が、許容されるタイムスケール内で不可能であることが判明した場合、当社はこの関係を終了する権利を留保します。これは、当社の直接的なサプライチェーンの内外で特定された不遵守に基づく場合があります。たとえば、当社のサプライヤーの広範な企業グループの運営と供給においてです。

基準と該当する調達状況

原則 I：原料の産地を把握する

該当する調達状況	ビジネスパートナー要件
すべて	1.0 透明性 会社のポリシーと基準は、この基準と一致しており、理想的には公開されていること。これらの基準に対する進捗状況は、少なくとも年に1回報告する必要があります。 1.1 トレーサビリティ 記録は、所有権の詳細とともに、上流サプライチェーンにおける一次生産者と加工業者の場所を詳述したものが保持されていること。これは、求めに応じて Reckitt と共有されます。
海洋	1.1.1 漁業および養殖場の位置、船舶の所有権、荷揚げ港を把握・記録し、要請に応じて Reckitt と共有する。
野生の土地/非公式農業	1.1.2 野生の NRM を調達する地理的地域を把握し、地図を作成し、法的な収集許可や免許を適切な当局から取得すること。これは記録され、要求に応じて Reckitt と共有されます。
すべて	1.2 監視 この規格の基準への準拠を監視するためのシステムが整備されており、ギャップを埋めるための期限付きの計画と活動が開発されていること。 1.3 エンゲージメント この基準の遵守における潜在的なギャップを特定して埋めるために、上流サプライチェーンに生産者と加工業者を積極的に関与させるための体系的なアプローチが取られていること。 1.4 苦情処理プロセス 内部/外部から報告された、この基準の要件に反する行動や行動(苦情)を解決するための正式なプロセスが用意されていること。

原則 II：労働者とコミュニティの保護

Reckitt の労働と人権、職場の安全衛生に関する基準は、ビジネス パートナーに対する当社の要件と、そのサプライ チェーンに期待する内容を明確に示しています。上流 NRM サプライ チェーンに特に適用される追加の基準を以下に示します。

脆弱なグループ

以下にリストされているグループの権利は、労働と人権、および職場の健康と安全の基準に記載されている要件に沿って、また以下の基準を具体的に参照して尊重されなければなりません。

該当する調達状況	ビジネスパートナー 要件
すべて	2.1 移民労働者 一次生産者と加工業者は、先住民および国際的な移民労働者の倫理的な採用を確保するために、直接または第三者プログラムを通じて支援すること。プログラムは、Reckitt の労働と人権に関する基準に概説されているように、国内で雇用された労働者に沿って、移民のための健康的で安全な労働環境、差別的行動の排除、公正で合理的な雇用条件の確保に焦点を当てる必要があります。移住労働者の募集において一般的な人権侵害への対処と、移住労働者との共同作業に関連するリスクの軽減に特に焦点を当てる必要があります。 2.2 児童 上流のサプライチェーンにおいて、児童の搾取と最悪の形態の児童労働の発生を確実に防止するためのプログラムを実施しなければならない。国際労働基準に基づき、12 歳から 15 歳の児童は、親または法定後見人が所有または運営する農場で、学校や学業に支障がない場合に、監督下で働くことが許可されています。また、児童の健康、安全、福祉を守るために、労働が妨げられないようにすることを含む（ただし、これらに限定されない）措置を講じなければなりません。 2.2.1. 夜間労働 2.2.2. 重作業または機械操作を伴うもの 2.2.3. 狭い場所、限られたスペースで行われるもの 2.2.4. 2m 以上の高所での作業 2.2.5. 農薬の取り扱いまたは散布を伴うもの 児童労働の発生に関連するリスクを一貫して監視し、必要に応じて軽減するための措置を講じなければなりません。また、これらのリスクを熟知し、効果的な軽減策を講じる人材を配置しなければなりません。 2.3 女性 プログラムは、女性のための健康的で安全かつ包括的な労働環境の確保、差別的行為の排除、雇用、昇進、報酬に焦点を当てなくてはならない。 2.4 小規模生産者 (例：小規模農家／小規模農場、漁業に従事する単一オーナー船など) 小規模生産者は、可能な限りサプライチェーンに積極的に組み入れられること。可能かつ現実的な場合、その参加は保証されなくてはなりません。

- 2.4.1.パイヤーと小規模生産者、およびブローカーなどの関係者間の信頼と透明性により、搾取を回避することができること。
- 2.4.2.農民の生活や社会状況が改善されること。
- 2.4.3 小規模農家による森林破壊の要因に対処すること。
- 2.4.4 農民が重要かつ保護された土地を維持・向上させるための能力開発をすること（参考 3.0～3.5）。
- 2.4.4.政府および非政府機関による対内投資と支援。

2.5 下請け業者、派遣労働者、非正規労働者

プログラムは、下請け業者、臨時および非正規労働者の健康で安全な労働環境の確保、差別的行動のリスクの排除の確保、正規労働に沿った雇用条件の提供に焦点を当てること。

野生の土地/非公式農業

2.6 野生の NRM を採取する人々

自然界の NRM を採集するコミュニティが、Reckitt の労働と人権に関する基準に記載されている保護を受けられるようにするための措置を講じること。これらのコミュニティで活動する脆弱なグループには、特に注意を払う必要があります。

農業、鉱業、荒野

2.7 先住民と地域コミュニティ

国連食糧農業機関が示しているように、新しい生産地の開発には、事前に自由意志に基づき、十分な情報を与えられた上での同意（FPIC）を求めなければならない。

潜在的に有害な物質からの保護と使用

Reckitt は、当社のサプライチェーンにおいて、潜在的に有害な化学物質が可能な限り使用されないように努めています。

該当する調達状況

ビジネスパートナー要件

農業、鉱業、荒野

2.7 禁止物質

ストックホルム POP 条約、ロッテルダム PIC リスト、WHO クラス 1a または 1b リストに規定されているものは、NRM の製造に使用してはならない。

2.7.1.該当する国での使用が承認されていない化学物質は使用してはならない。

2.7.2.法律で禁止されている農薬は使用してはならない。

農業

2.8 農薬

農場での使用は、法律およびメーカーの指導の範囲内に限定されなければならない。天然または有機農薬、あるいは毒性の低い農薬が入手可能で実用的である場合は、それらを優先します。

すべて

2.9 有害化学物質および/または潜在的に有害な化学物質の取扱い

これらの化学物質を取り扱う者は、その使用に関して適切な訓練を受け、曝露または誤用による有害な影響から適切に保護されていること。

海洋

2.10 海洋環境下での毒物・爆発物の使用は許可されない。

原則 III：生態系の保護

生態系は驚くべき速さで損傷を受け消失し、これにより地球の生物多様性が減少しているため、気候や新鮮な水利用の可能性を調節し、食料や住居など人間に必要なさまざまな「サービス」を提供する自然界の自然システムの能力が低下しています。当社は、ビジネスパートナーに対して、サプライチェーンにおける生態系損失の可能性に積極的に対処することを求めています。

重要な自然保護区域

ビジネスパートナーは、以下に定める「法的に保護された」「重要な」土地の保護を積極的に確保しなければなりません。

法的に保護されている自然区域：法的（国内または国際的）な保護が与えられている土地および水域。国立公園、国定公園、海洋保護区など（ただし、これらに限定されない）、およびその中に生息する種（生物多様性）は、当社のビジネスパートナーまたは関連コミュニティが使用する NRM の生産または加工、あるいは NRM 「調達風景」の拡大を通じて悪影響を与えてはなりません。

重要な景観：上記のような正式な法的保護はないが、その中に見られる生物多様性の重要性から、広く認知された科学的手法により保護に値すると定義された土地や水域。このような景観も積極的に保護することが必要です。以下は、そのような景観や生態系の顕著な例です。

該当する調達状況	守るべき重要な景観の例
すべて	3.0 IUCN 定義の保護地域 定義された自然保護区、原生地域、国立公園、天然記念物または特徴、生息地/種管理地域、保護された景観/海景、天然資源の持続可能な利用による保護地域。指定された脆弱な生物群系および特別な科学的関心のある場所。 3.1 HCV アプローチ（HCVA）によって保護価値の高い（HCV）と定義された地域 種の多様性、景観レベルの生態系とモザイク、希少な、脅かされている、または絶滅の危機に瀕している生態系、重要な生態系サービス、コミュニティのニーズ、文化的価値に適用される、顕著な重要性または非常に重要な地域の生物学的、生態学的、社会的または文化的価値のある場所。 <u>「高保護価値ネットワーク」</u>。 3.2 森林 重要な森林（高炭素ストックと定義される森林を含む）の積極的な保護に重点を置いた森林ポジティブアプローチを採用すること。 3.2.1 原生林 人間の影響が通常、低レベルの収穫と干渉に限定されている場合。「成熟した」、「老齢樹」、または「原生林」とも呼ばれている樹木。 3.2.2 高炭素貯蔵林 高炭素貯蔵アプローチ（HCSA）では、次のように定義されている：高、中、低密度および若い再生林。 <u>「高炭素貯蔵アプローチ」</u>をご覧ください。 3.3 泥炭地 任意の深さの泥炭地。
海洋	3.4 持続可能な海洋環境 関連する海洋種の持続可能な資源であることに基づいて、環境への影響を最小限に抑え、変

化する環境ニーズに対応する方法で管理されていることに基づいて、持続可能な漁業から調達された海洋由来の **NRM**（海洋管理協議会により定義）。

野生の土地/非公式農業

3.5 野生の土地

コミュニティが **NRM** を収集している景観の持続可能性が保護されていること。これらの景観は、「フェアワイルドオーガニゼーション」によって定義されています。

重要な生態系の管理・再生

ビジネスパートナーは、**NRM** のサプライチェーンの影響を受ける重要かつ保護されるべき景観（上記のとおり）の保護と強化に積極的に貢献する。現実的で有益な限りにおいて、危害を回避するために展開されるべき方法論の例を以下に示します：

該当する調達状況

可能であれば採用すべき、モニタリング、管理、再生の例。

すべて

3.6 生態系の再生

重要な保護対象の生態系に被害が生じた場合、関連する専門的な方法論、例えば統合 HCV-HCS 評価（パーム油については、付録 A の 1.2.2.2 および 3.2.1 項参照）を参照しながら、これらを再生する手段を講じること。付録 A パーム油 I の 1.2.2.2 および 3.2.1 項を参照しながら、これらを再生する手段を講じること。

農業、鉱業、荒野

3.7 生物多様性のオフセット

再生が現実的でない、あるいは適切でない場合、生物多様性オフセット - 例えば、IUCN の生物多様性オフセットに関するガイダンスに従うなど、尊重された方法論を参考に、負の影響を補償する。

3.8 景観へのアプローチ

貢献 - 金銭的および物的 - 関連する利害関係者をまとめるイニシアチブ。例：企業、政府、生産者、関連コミュニティ、市民社会（例：NGO） - この基準に沿って変革をもたらす合意された測定可能な目標に従って、生産ランドスケープを持続的に管理するための持続可能で全体論的なアプローチを構築する。

3.9 指定河岸地域

優先湿地と流域で保護され、健全な状態に再生される。

3.10 野生生物回廊

人間の活動や構造物（道路、開発、農業など）によって分離された野生生物の個体群をつなぐ生息地として機能する地域は、専門家の助言に従って、関連性があり、実用的で有益な場合に奨励および支援されること。

3.11 緩衝地帯

追加の保護を提供するために、生産地と法的に保護された重要な自然地域（上記 3.0 ～ 3.3 を参照）との間の障壁として機能する自然植生の長い帯状の帯域。

原則 IV：環境負荷の低減

Reckitt は、有害な温室効果ガス (GHG) の排出、水の使用、エネルギー消費、NRM サプライチェーンにおける廃棄物の削減にコミットしています。

ビジネスパートナーは、適切な監視と削減ソリューションを確保するために、サプライチェーン内の加工業者と生産者、サードパーティの専門家とプログラムを実際に開発する必要があります。以下に例を示します：

該当する調達状況	可能で適切な場合に採用すべきプログラムとアプローチの例：
4.0 GHG 排出量の削減	
農業、鉱業、荒野	4.0.1 生産者 (農場、漁業など)： 4.0.1.1 暖房設備の発電や調理などでの化石燃料の使用を削減する。 4.0.1.2 野焼きは、農業やその他の種類の開発のための新しい植栽の土地を準備するために、またはプランテーションや農場の管理に使用してならない。
すべて	4.0.2 一次加工者： 4.0.2.1 加工施設でのエネルギーとしての化石燃料の使用を削減する。
4.1 水使用量の削減	
農業	4.1.1 一次生産者： 4.1.1.1 管理されていない、または無駄の多い灌漑技術の使用を減らす。 4.1.1.2 農業投入物をフィルタリングするための河川緩衝地帯の使用を減らす。
すべて	4.1.2 一次加工者： 4.1.2.1 NRM の一次処理における水の使用量の削減 (洗浄やろ過など)。
4.3 エネルギー使用量の削減	
すべて	4.3.1 一次生産者と一次加工者 4.3.1.1 利用可能な場合は、より持続可能なエネルギー源を利用する。 4.3.1.2 エネルギー消費を削減するための新技術の導入。
	4.3.2 一次加工者： 4.3.2.1 一次加工施設における化石燃料の削減。
4.4 廃棄物の削減	
すべて	4.4.1 一次生産者と一次加工者 4.4.1.1. 一次生産/処理サイトでの廃棄物の蓄積を減らす - 例えば、廃棄物管理、材料の循環性のより効率的な使用を通じて、生態系への悪影響の回避する。
	4.4.2. 一次加工者： 4.4.2.1 NRM 由来の廃棄物の管理の改善 - 削減、再利用、リサイクルなど。

原則 V：動物愛護

当社は、動物由来の天然原料の使用において、小さな足跡を残しています。農家とこれらの動物を扱う人々に、不必要な危害を加えないようにすることを求めています。NRM が人間の管理下にある動物に由来する場合 (例: 当社の乳児用栄養に使用される牛乳)、ビジネスパートナーは、国際的に認められた「5 つの自由」を支持することにより、サプライチェーン内の生産者と加工業者が動物福祉を認識し、保証するようにしなければなりません。

5 つの自由は、国際獣疫事務局 (OIE) の指導原則に定められています：

- I. 飢え、栄養失調、喉の渇きがないこと
- II. 恐怖と苦痛がないこと
- III. 熱ストレスや身体的不快感がないこと
- IV. 痛み、怪我、病気がないこと
- V. 正常な行動パターンを表現する自由があること

原則 VI：パートナーシップ

サプライチェーンは、通常、さまざまな産業、自然生態系、およびインフラストラクチャを組み込んだ、より広範で明確な地理的、管轄、またはその他の定義可能な景観の一部です。Reckitt は、合意された測定可能な目標に従って、景観を持続可能な形で管理するための持続可能で全体論的なアプローチを提供する複数の利害関係者とのパートナーシップに投資しており、該当する場合は、ビジネスパートナーが同様の金融・非金融投資を行うことを期待しています。(基準 3.8 を参照してください)

ビジネスパートナーとのパートナーシップ

当社は、必要とされるポジティブな変化を実現するための真のコミットメントがある場合には、ビジネスパートナーと協力し、そのギャップを埋めることをコミットします。当社は、当社とビジネスパートナーが、上記の 5 つの指針で言及されている NRM サプライチェーンが直面する課題にチャレンジするために必要なすべての答えや専門知識を常に持っているわけではないことを認識しています。

専門組織とのパートナーシップ

当社は、ビジネスパートナーが、この基準で言及されている様々な問題に取り組むために、測定可能な影響を与えることができる専門的なサードパーティ組織とのパートナーシップに投資することを期待しています。当社は、ビジネスパートナーがこれらのパートナーシップに、自らの資源（金銭的・非金銭的）を投入し、可能な限り上流でパートナーシップを構築することを期待しています。

認証

特定の NRM については、ビジネスパートナーが信頼できる、国際的に認められた、サードパーティ基準を使用し、当社の基準を満たしていることを確認する必要があります。

当社が期待することと、それが満たされるタイミングは以下のとおりです：

認証	要件	導入
フェアラバー	マレーシアとインドネシアでデュレックスコンドームを製造するために使用される天然ラテックスは、公正ゴム協会 (FRA) によって認定されたプランテーションから調達すること。	2022 年末まで
海洋管理協議会 (MSC)	当社のメガレッド製品に使用されるオキアミ油は、海洋管理協議会 (MSC) によって認定された事業体から調達されたものであること。 さらに、海洋保護区 (参照 3.4) から調達された海洋生物種は、MSC によって認証された事業体から調達されたものであること。	設立
森林管理協議会 (FSC) と森林認証プログラム (PEFC)	使用済みのリサイクル素材を使用して製造されていない場合、パッケージに使用される紙と板紙は、森林管理協議会 (FSC) または森林認証承認プログラム (PEFC) のいずれかによって認証されていること。	2021
持続可能なパーム油に関する円卓会議 (RSPO)	パーム油由来製品を提供するビジネスパートナーは、RSPO のメンバーであること。人間が消費するために使用されるパーム油由来の脂肪ブレンドその他の原料は、RSPO の分離認証システム (SG) を通じて、RSPO 認証農場から直接調達すること。 可能な限り、製品に使用されるパーム油は、RSPO のプランテーションや農場から調達すること。これが不可能な場合は、RSPO クレジットを購入して、許容されるタイムスケール内でボリュームをカバーするよう努める。	2026

違反の報告

当社は、責任と誠実さを強く重視する組織であり、常に正しいことをしようと努めています。複雑なグローバルサプライチェーンで天然原料を調達するというチャレンジと、多くのチャレンジが本質的には体系的であり、単独で対処できないことを理解しています。ですから、ビジネスパートナーがこの基準を満たす上でチャレンジを抱えている箇所を積極的に開示されるようお勧めします。これにより、問題に対処し、管理システムを強化して継続的な改善を確保するために協力することができます。



範囲

この基準は、当社に供給される前にサプライチェーンを通じて天然原料の所有権を取得する当社のビジネスパートナーやエンティティに適用されます。これらのサプライチェーンは、農場やプランテーション、鉱山、漁業などの生産者から始まり、当社のビジネスパートナー（通常は、Reckitt に原料を供給するティア 1 直接サプライヤー）に到達する前に、破砕機や抽出機などの加工業者を含む場合があります。

この基準は、6つの指導原則と補助基準で構成されています。この基準では、ビジネスパートナーが自身の上流サプライヤーと協力して、調達と使用する NRM が責任を持って生産され、環境保護を尊重し、地域社会のニーズにプラスの影響を与えることを保証し、実証することをビジネスパートナーに求めています。

付録 A では、サプライヤーのパーム油サプライチェーンに特に適用される基準について説明します。必要に応じて、他の特定の NRM の基準を提供する、より多くの付録を追加する予定です。